



国西小学校だより No. 9  
発行日 平成29年2月3日  
発行人 舘野 正治 (校長)  
発行所 下野市立国分寺西小学校

平成29年、新しい年が始まりました。子供達の一日一日が光り輝き、よりよい成長ができるよう、職員一同、子供達の教育に真摯に向き合っていく所存です。保護者の皆様、地域の皆様、西小の子供達の応援をよろしくお願ひします。

## I がんばった子供たち

### ○ 12/7 人権講話(人権週間の一環)

人権擁護委員の永山様が腹話術を使って子供達に人権のお話をして下さいました。人形の「ケンちゃん」がまるで生きていよう、子供達は、永山様のお話引きつけられていました。



### ○ 12/13 3年社会科校外学習(民俗資料館の夜明け前)

「生涯学習文化課」の木村様に昔の人々の生活の様子等を夜明け前で楽しく詳しく教えていただきました。雨戸閉めや背負子担ぎなど少人数だからこそできることを実際にやらせてもらったり、いろいろなものをさわらせていただき、昔の生活の様子を実感することができました。



### ○ 12/14 5, 6年思春期講座

健康増進課の2名の方が講師として来校し、命の生まれ方とその大切さをわかりやすく教えてくださいました。本物と同じ重さと感触の赤ちゃんの人形や妊婦体験できる器具などを使って、子供達は「命」について様々なことを実感することができました。



### ○ 12/15 2年生活科校外学習(電車体験・国分寺給食センター見学)

自分で石橋駅の自動券売機で切符を買い、電車に乗りました。自分の手で切符をかうのは初めての子がほとんどで、子供達にとってはドキドキ体験です。また、国分寺給食センターでは、丁寧に対応していただくとともに給食も食べさせていただきました。子供達はとても喜んでいました。



### ○ 12/20 5, 6年消費者教育

下野市安全安心課の方と消費生活相談員の方が来校し、「買い物」は「契約」であり、「契約」とはこういうものだとかわりやすく教えてくださいました。その中のお話で、オンラインゲーム課金相談の全国平均は23万円だということも教えていただき、子供達も驚いていました。(写真は、買い物のロールプレイング劇)



○ 1/13 6年社会科校外学習(国会議事堂ほか)  
教科書で勉強しただけではわからない国会議事堂のもつ荘厳さやその働き、江戸東京博物館での江戸時代から現代までの様子など、興味をもって意味のある学習ができました。子供達は駅のホームや見学場所を含め公衆道徳をきちんと守るとともに、意欲的に見学していました。たくさんの学校が来ていましたが、改めて、西小の子供達の素晴らしさを感じました。



○ 1/22(日)お琴お弾き始め会、1/28(土)下野市教育のつどい  
1/22 に野木町エニスホールで5年生の青木まりあさん、近藤志音さん、篠崎瑠菜さん、松本千瀬さん、吉川瑠南さんがお琴弾き始め会の最後に出演して素晴らしい琴の演奏をしました。また、1/28 に国分寺公民館での下野市教育のつどいで、2年生の近藤壮秀さんが「優秀優良者(スポーツ活動)」で表彰されました。(壮秀さんの受賞理由は、「第18回栃木県柔道少年団学年別選手権大会 小学2年軽量の部 優勝」)

### ○ 2/1(水)一日入学

新入生が4月に安心して元気に学校に来られるように、一日入学を行いました。写真は、新入生と2,3年生の交歓会のものです。2,3年生が、新入生に喜んでもらおうとたくさんのゲームやいろいろな企画を行い、新入生もとても喜んでくれました。また、新入生は、2~6年生と4月に入る登校班で帰りました。子供達も職員も新入生が入学してくるのが楽しみです。



## II 家庭学習の習慣をつける大切さ

12月に栃木県教育委員会作成の「家庭でできる学力アッププロジェクト」というリーフレットをお届けしました。小学生のうちから家庭学習の習慣をつけておくと、後で必ず「よかった」と思える日が来ます。小学生の家庭学習の習慣づけを行うためには、親が適切に関与することが必要だと思います。「勉強しなさい」というだけでは家庭学習の習慣がつかない可能性が高いかもしれません…。お忙しいとは思いますが、ご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。

## III 参考になった学校保健委員会

1/27(金)に、保護者の方にも参加いただき、学校保健委員会を行いました。始めに本校の新養護助教諭から本校児童の肥満度や食事・栄養のアンケート結果を説明し、給食センター栄養教諭の穴戸先生と学校医の村田先生(内科)と内藤先生(耳鼻科)に助言をいただきました。「食事内容とバランス」「間食を考える」「今は成長期、全体像で考える」等、たくさんのお話や助言が出ました。とても参考になりました。

## IV 本好きの子供にするには…

「市の図書館に行ってみませんか…」西小学校では、子供の読書を推進するために様々な取り組みを行い、努力していますが、保護者アンケートでの家庭での読書があまり高評価とは言えませんでした。ある小冊子に、子供を本好きにする家庭での工夫が5つ載っていました。「なるほど」と思ったので、その中の手軽にできそうな方法を2つ紹介します。

①図書館に行ってみる ②図書館や書店の本のイベントに参加する

本好きにするためには、子供自ら選ぶ機会を増やすこと。親子で市立図書館や書店に行ったり、本のイベントに参加したりと機会が多いほど、「本が好き」になる機会が増えます。「読みなさい」と強制せず、おもしろそうと思う本を「自ら選ぶこと」とありました。機会があったら、試してみたいかがでしょうか。親が本を読んでいる姿を見せる、子供と一緒に読むということも効果がありますが、忙しくてやりたくてもなかなかできないと思います…。